

# まつやま

2018. 3. 16 号

発行：酒田市松山総合支所  
地域振興課

住所：酒田市字山田 27-4  
TEL 0234-62-2611

## ◎松山まつり武者行列「体験武者」

総勢100人の鎧武者が練り歩く松山まつり「武者行列」に参加してみませんか。

日時：5月1日（火）

午前10時30分～午後4時頃

集合：松山体育館

定員：先着10人

申込：4月2日（月）より下記問い合わせ先まで

【問】松山総合支所建設産業課内、松山地域観光物産事業実行委員会 TEL 62-2611



## ◎花の城下町「まつやま」探訪

県内唯一の城郭建築である大手門の一般開放や城下町歩きなど、春の松山を満喫しましょう。

日時：4月14日（土）午前10時～午後3時

場所：松山歴史公園

内容：①松山城大手門2階からの桜の鑑賞

②鎧の着付け体験

③茶室「翠松庵」での呈茶

④城下町歩き「ぶらり古地図探訪」

（14日午前10時～正午 要事前申込）

定員：④のみ先着15名

費用：①～③無料 ④500円

申込：①～③当日会場へ

④4月2日（月）より下記問い合わせ先まで

【問】松山総合支所建設産業課内、松山地域観光物産事業実行委員会 TEL 62-2611



## ◎まつやま会館の使用許可の申請及び使用料の支払い窓口が変更になります。

平成30年4月1日より、まつやま会館の使用許可の申請及び使用料の支払い窓口が、酒田ふれあい商工会松山支所から自家焙煎珈琲店草木舎へ変更になります。

なお、使用のお問い合わせは自家焙煎珈琲店草木舎内、受付電話番号TEL 62-2235までお願いいたします。

【問】商工港湾課 雇用対策係 TEL 26-5757

## ◎高校生ボランティア active 会員募集

松山地区高校生ボランティア active では、一緒に活動する仲間を募集しています。

活動内容：地域の夏祭りや募金活動への協力、保育園での読み聞かせ、「里仁館」親子講座の活動スタッフなど自分の都合のつく範囲で活動します。関心のある方は下記の問い合わせ先まで電話で連絡してください。

【問】社会教育文化課 社会教育指導員 鈴木  
TEL 24-2981

## ◎松山診療所が毎日診療になります。

平成30年4月1日から、松山診療所と地見興屋診療所は山形県・酒田市病院機構が運営します。

松山診療所は、これまでの平日週3日の診療から、週5日の診療に変わります。地見興屋診療所は、毎週火曜日の午後から診療を行います。また、在宅患者や和光園に入所している方の診療も行います。それぞれの曜日の担当医や専門分野などについては後日、診療当番表を自治会回覧でお知らせします。

日本海総合病院と松山診療所の間で、シャトルバスを運行します。松山診療所から日本海総合病院に紹介された場合や、日本海総合病院または酒田医療センター（4月から「日本海酒田リハビリテーション病院」に名称変更）に入院している家族のお見舞いなどに利用できます。

住民の皆さんが住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、病院機構の医療ネットワークの中で、将来にわたり地域の医療を確保していきます。

【問】政策推進課 TEL 26-5704

## ◎松山診療所休診日のお知らせ

医師が不在のため休診します

休診日：3月19日（月）、30日（金）

【問】松山診療所 TEL 62-2032

### ◎「ゴミの持ち帰りに」ご協力ください

4月1日より、農村環境改善センターから出るゴミは有料による処分となりますので、利用者はゴミを忘れずにお持ち帰りください。

【問】松山総合支所建設産業課 Tel 62-2611

### ◎催眠商法（SF商法）を知っていますか？

景品や開店記念品をもらいにやってきた人を閉め切った会場に集め、最終的に高額の商品を売りつける商法です。購入するよう恐喝まがいの行為をされる場合もあります。周りの雰囲気に関わらず、冷静な判断で行動しましょう。

### ◎先月のフォトメモリー

[2月17、18日]絵本作家の土田義晴氏をお招きして、まつやまくまくん教室が城址館で行われ、雪上かるたを楽しみました。



## 4月 松山地域カレンダー

5日(木)	松山保育園入園式(松山保育園)
7日(土)	東部中学校入学式(東部中)
8日(日)	松山小学校入学式(松山小)
14日(土)	生涯学習施設「里仁館」開講式 (里仁館)午前9時30分～ 花の城下町「まつやま」探訪 (松山歴史公園)午前10時～
18日(水)	あんしん相談(健康センター相談室)午後1時30分～

### <保健師の窓>

#### アレルギーの正しい知識と対策

私たちの体には、ウイルスや細菌などの外敵が入ってきたときに、これら外敵と戦う「免疫」という仕組みがあります。

ところが、食べ物や花粉など私たちの体に害を与えない物に対して免疫が過剰に反応してしまうことをアレルギーといいます。

アレルギーの原因になる物質は幅広く、小麦や大豆、卵などの食べ物、スギなどの花粉、ダニやホコリ、薬の成分など実に様々なものがあります。何に反応するかは人それぞれで、大人になってから突然アレルギーが起きる場合があります。

アレルギー反応が起きると、皮膚のかゆみやじんましん、粘膜の充血や腫れ、くしゃみや鼻水、息苦しさ、吐き気など様々な症状が出ます。症状の重さも様々で、ひどい場合は症状が重なり、呼吸困難や意識を失うアナフィラキシーショックという命に関わる状態になることがあります。

特に食物アレルギーは好き嫌いとは違います。味をごまかしたり見えなければ症状が起きない、というものではありません。治療のために食べる食品を制限する場合がありますので、アレルギーがあるお子さんの食事については医師と良く相談をしましょう。

お子さんであれば小児科、大人であれば症状がひどい部位にあわせ適切な医療機関を受診し、症状がひどくならないよう予防薬を飲んだり症状をコントロールするお薬を利用しましょう。

#### 松山地区の世帯数・人口

平成30年2月28日現在

世帯数：1,590世帯 (前月比 +1)

人口：4,284人 (前月比 -6)

男性2,019人・女性2,265人